

三度目の出会い ヨハネ 21:1-14

2024. 4. 7 丘の上 NO. 722

春日部福音自由教会 山田豊

先週3月31日は、復活祭の礼拝が行われ、午後には教会前通りでいろいろな出店が立ち並ぶ、春の祭りの一日でした。復活の主イエスを見、主と出会うことはできましたか？私は、ラムハウスの呈茶席において、初めて来てくださった方や、久しぶりに顔を見せてくれた人たちと出会い、そんな楽しみの中で、復活の主の恵みを味わうことができました。

聖書に書かれているイエスの復活が事実であり、私たちの希望であることを知ることができる、二つのことがあります。第1は、イエスの葬られた墓が、週の初めの日には空であったこと、もう一つは復活の主イエスが弟子たちや他の人たちに現れたという出来事です。特に、復活の主を見たという人が大勢おり、パウロの書簡が書かれたころにはその生き証人もいた、というのが感動ものです。

本日のテキストは、復活後のイエスの現われとしては5回目ですが、弟子たちに対しては3回目となる出来事です。舞台はガリラヤ地方のテベリヤ湖畔。マタイ、マルコの福音書に書かれているように、よみがえられたイエスはガリラヤに行かれ、そこで再び会おうという伝言を、女性たちに託していたのです。それにしては、弟子たちはどうも気落ちしているようです。復活の主に2度もあったにもかかわらず、岸边に立つ人はイエスとは気づかず、漁に出たものの、一匹の魚も網にかかりませんでした。しかし、船の右側に網を下ろしなさいとのイエスの言葉に従った時、船が沈みそうになるほど魚が獲れ、ペテロは着物を羽織って湖に飛び込むほどの取り乱しようでした。イエスは炭をおこし、魚を焼いて、岸边から彼らの様子を見ていたのです。岸に着いた弟子たちを改めてもてなし、生前のような会話が弾んだのではないのでしょうか。しかしここで、イエスはペテロを今度は羊を飼うものとして召し、弟子たちにご自身に従うよう、その使命を再確認させたのでした。三度目の主との出会いは、彼らにイエスが生きておられることを確信させ、自分たちの使命に再び立つ大切な時となったのです。

母を病で亡くした一人の姉妹は、「復活は本当にあるんだ」とのお母様の声を夢の中で聞きました。その姉妹は、洗礼を受け、今は牧師夫人として主のご奉仕に励んでおられます。

復活の主との出会いは、私たちの人生を大きく変える、祝福された出来事なのです。

引用聖句

1 コリント 15:6 その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中の大多数の者は今なお生き残っていますが、すでに眠った者もいくらかいます。

マルコ 16:7 ですから行って、お弟子たちとペテロに、『イエスは、あなたがたより先にガリラヤへ行かれます。前に言われたとおり、そこでお会いできます』とそう言いなさい。」

マタイ 28:7 ですから急いで行って、お弟子たちにこのことを知らせなさい。イエスが死人の中からよみがえられたこと、そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれ、あなたがたは、そこで、お会いできるということです。では、これだけはお伝えしました。」

2 コリント 12:8 このことについては、これを私から去らせてくださるようにと、三度も主に願いました。

復活後のイエスの現われ

1. 墓を見に行った女性たちに主が現れる 週の初めの日の朝
マルコ 16 : 2-8、マタイ 28 : 1-15、ルカ 24 : 1-12、ヨハネ 20 : 1-18
2. エマオに向かう二人に会う 週の初めの日の午後
ルカ 24 : 13-33
3. 使徒たちに現れる 週の初めの日の夕方、トマスは不在
ルカ 24 : 36-49、ヨハネ 20 : 19-25
4. 再び使徒たち、そしてトマスにも現れる 翌週の初めの日
ヨハネ 20 : 26-28
5. 弟子たちには三度目の出現 ガリラヤのテベリヤ湖畔にて、朝
ヨハネ 21 : 1-23
6. 500 以上に現れる ガリラヤの山か？ 時期は不明
マタイ 28 : 16-20、1 コリ 15 : 6
7. 主の兄弟ヤコブに会う 場所、日取りは不明
1 コリ 15 : 7
8. エルサレムにて 日取りは不明
使徒 1 : 4-5
9. オリーブ山から昇天 宣教命令、復活から 40 日後
ルカ 24 : 50-53、使徒 1 : 3-14
10. サウロ、天からイエスの声を聞く ダマスコ途上 時期は不明
1 コリント 15:8、使徒 9:1-19